

# 明るい社会

No.673



Autumn  
**秋**  
2014

目次	特集 「福祉用具で自分らしい生活を」	2
	レポート ①「全道新任社協職員研修会を開催」 ②「北海道社会福祉大会を開催」	6
	共同募金会からのお知らせ	7
	道社会 navi	8
	道内市町村社協の活動紹介「ほっとチャンネル」	9
	道内福祉施設・事業所・団体紹介「はあとステーション」	10
	「ほのぼのカフェ」クロスワードパズル	10
	授産製品紹介「きらきらマルシェ」	11
	INFORMATION・北まち情報室	12
	「ほっとちゃん日記」	12

INFORMATION・北まち情報室

●道社協図書資料室のご案内  
利用時間 平日(月)～金 10時～16時  
住所 札幌市中央区北2条西7丁目 かねる217 2階  
電話 011・241・3976(代表)

福祉用具の専門家が、福祉用具の「選び方」のポイントや正しい「使い方」について、イラストを多用して分かりやすく解説しています。  
また、手すりの取り付けや風呂場のリフォームなど、最近トラブルが多い在宅介護のための「住宅改造」についても、実用的な情報が満載です。  
一般の方から福祉関係者まで幅広く役立てていただける一冊です。

定価/  
1,500円  
(税別)



編著：社会福祉法人  
名古屋市総合  
リハビリテーション事業団  
(なごや福祉用具プラザ)  
出版社：株式会社 大井企画

BOOK

「福祉用具ハンドブック  
これで安心!! 買う前に読む  
福祉用具の選び方」

図書資料室から  
**こんにちは**

道社協図書資料室から  
おすすめの本やDVDをご紹介します。

定価/  
2,000円  
(税別)



編著：障害者差別解消法解説編集委員会  
出版社：法律文化社

BOOK

「概説 障害者差別解消法」

平成25年6月、「障害者差別解消法」(正式名称：障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律)が成立しました。この法律は、国民が障がいの有無によつて分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重しながら共生する社会の実現に向け、障がいによる差別の解消を推進しています。なお、この法律は一部を除き平成28年4月1日から施行されます。  
本書は、法律の解説だけでなく、成立の経緯や関係者の鼎談も盛り込まれており、障がい当事者やその関係団体など多くの人たちのこの法律への考えと思いが収められています。

■平成26年度  
「北海道町村会  
民生文教常任委員会  
との懇談会報告」

平成26年9月3日、道社協地域部会と北海道町村会民生文教常任委員会との懇談会が開催されました。そこでは、判断能力の不十分な高齢者、障がい者が地域で安心、安全に暮らし続けることのできる地域社会の実現に向けて、包括的な権利擁護システムの構築について、意見を交わしました。  
権利擁護に関する取組みは町村間で差がありますが、地域における成年後見制度及び日常生活自立支援事業を中心とした支援体制の必要性について改めて確認し、社協組織への期待と共に、行政と社協が互いに連携を図り、支援体制を構築していくことの方性を確認しました。



ほっとちゃん  
日記



こんにちは。道内の社協のイメージキャラクター、ほっとちゃんです。時々、道内の社協イベントに参加しています。さて、今回は...

「ほっとちゃん、米良美一さん(仮名)」の巻  
9月4日(水) 札幌市



「ほっとちゃん、米良美一さん(仮名)」の巻  
9月4日(水) 札幌市  
今年の秋は、道内の社協のイメージキャラクター、ほっとちゃんです。時々、道内の社協イベントに参加しています。さて、今回は...

【編集後記】  
北海道の短い夏が終わり、涼しい秋が訪れました。紅葉が見頃を迎えるとともに、すでに初冠雪が観測されている所もあり、雪とのコントラストも楽しめる季節ですね。  
さて、今号は福祉用具や介護ロボットについて取り上げました。介護現場でロボットが活躍する時代。これからますます介護のテクノロジー化が進みますが、人の手によるぬくもりのある介護と上手く組み合わせることが大切になってきますね。(S)

# 特集 福祉用具で自分らしい生活を



厚生労働省の調査によると、介護が必要な65歳以上の高齢者がいる世帯のうち、介護する側も65歳以上という「老老介護」の世帯の割合が平成25年時点で51.2%と半数を超え、過去最高となりました。

今後、団塊世代の高齢化に伴い、介護の長期化や家族介護の問題がより一層深刻になることが予想されます。

そのような状況の中、高齢者や障がいのある方がより自立した生活を実現する手段の一つに、福祉用具の活用があります。

今号では、高齢者や障がい者の自立を支援し、介護負担軽減にも役立つ福祉用具について特集します。

## 1. 福祉用具とは

在宅で生活したいという高齢者や障がい者の願い、またその方の能力や環境は様々ですが、福祉用具を上手に選び、使用することができれば、住み慣れた地域や家庭で安心して生活を送ることが可能になります。

\*\*\*

福祉用具とは、介護や介助が必要な人の日常生活を少しでも円滑にして、生活しやすい環境へと変えるために、開発された道具です。身体の低下した機能や失われた機能を補う義肢などの「補装具」、食事や身支度など日常生活動作を補助する「自具」なども含まれます。福祉用具は、車椅子や歩行器、介護ベッドなどの大きなものから、杖など小さなものまで幅広くあります。

その他、手すりやスロープ、車椅子対応の自動車など、バリアフリー（差し化のための道具も福祉用具の一つといえるのではないのでしょうか）。

また、近年、日常的に使用する小物や住宅設備などを製造するメーカーが中心となり、「ユニバーサルデザイン」という概念が発達しました。

これは、障がいのある人の利便さ使いやすさという視点ではなく、年齢や障がいの有無に関わらず、すべての人

にとつての使いやすさという視点で、初めから意図して作られたデザインのことをいいます。

この考え方は徐々に広がり、積極的にまちづくりに取り入れられている地域が増えていきます。

そして、誰もが安心して暮らせる、思いやりのある社会の実現へとつながっていくのです。



## 2. 福祉用具活用の効果

これらの福祉用具を、ご本人の意向と身体の残存能力等を踏まえて活用すると、次のような効果が期待できます。

### 身体機能の維持・生活機能の向上

身体機能の低下を予防することができます。

また、歩行や食事、入浴、着脱衣などの日常生活を自力で営む能力、つまり生活機能が向上します。

### 自立を支援

自分でできることを増やし、自信や意欲を引き出す効果が期待できます。個人の「尊厳の保持」にもつながります。

### 生活の質(QOL)の向上

これまで手掛けていた趣味を再開したり、地域社会で活動することを容易にするなど、住み慣れた街で自分らしい生活を送ることに役立ちます。

### 介護者の負担軽減

家族等の介護負担の軽減につながり、より安全に快適な介護ができるようになります。

一方、ご本人の意向や残存能力等を十分に踏まえ、安易に福祉用具を導入すると、身体機能の低下や廃用症候群(注2)の発生を招くおそれがあります。

福祉用具は使用する方の体格、健康状態、住居とその周りの環境、看護介護状況、本人と家族の意志などいろいろ

ろな条件を理解した上で、その方に適したものを選ぶことが大切です。

なお、自分に合った福祉用具を選ぶ際には、福祉用具の専門家や担当のケアマネジャーなどに相談すると良いでしょう。

### 3. 福祉用具を利用するためには

一部の福祉用具は、介護保険制度により、自己負担を軽減することができます。その場合、要介護認定を受けて介護や支援が必要な状態と認定されていることが前提となり、要介護度に応じて利用できる限度額が異なります。介護保険制度では、どのようなサービスをどのよう頻度で組み合わせる

### 4. 生活に役立つ福祉用具の紹介

福祉用具には、日常の様々な生活場面において、使用されるものが多岐にわたっています。

ここでは、生活に役立つ福祉用具について紹介します。

(注1) バリアフリー…心身の障がいなどハンディキャップのある人にとつて、障壁(バリア)となるものを取り除いた状態のこと。

(注2) 廃用症候群…安静状態が長期に渡って続くことによつて起こる、様々な心身の機能低下のこと。生活不活発病とも呼ばれる。

ASUKA TOHOKU PRINTING

TOTAL PRINTING

PRODUCE

印刷の事なら何でもご相談下さい。

お客様本位の柔軟な対応をお約束します。

アスカトホク印刷株式会社

〒065-0009 札幌市東区北9条東16丁目1番20号

TEL (011) 704-5712 / FAX (011) 704-3582

- 企画デザイン
- カタログ、チラシ
- 帳票、封筒
- 自費出版
- 記念誌
- 学術書etc.

## 生活に役立つ福祉用具の紹介

### ◎スプーン・フォーク



**筋**力の低下により、スプーンやフォークを握ることができなくなったり、麻痺等により口に食べ物を運ぶ動作が困難になることがあります。そのような時、スプーンやフォークの柄の太さや形状を工夫すると、できるだけ自力で食事ができる環境へと整えることができ、自立することにもつながります。写真のフォークには、シリコンのスポンジが付いており、握力が弱くものが握りにくい方、手指が思うように動かない方にも使えるよう工夫されています。

### ◎介護シューズ

**介**護シューズとは、開閉部分が広く、履きやすく脱ぎやすい靴のことです。他にも、幅が広い、軽い、歩きやすい等の特徴があります。また、耐久性にも優れているので、短下肢装具を装着している方でも履きやすくなっています。自分に合った靴を履くことで、転倒を予防することができ、生活範囲を広めることにもつながります。



取材協力/エア・ウォーター・ハローサポート株式会社

### ◎お皿・お椀

**通**常の食器の場合、器に残った少量の食べ物をすくったり、つまんだりすることが困難なことがあります。そのため、スプーン等ですくいやすいように、お皿やお椀の内部が湾曲しているものや、スプーンの出し入れがしやすいように食器のへりの一部を低くしたものがあります。また、裏側に滑り止めの加工がされているものもあり、食器をおさえていなくても、片手だけで食べ物をすくうことができます。



### ◎頭部保護帽



**頭**部保護帽とは、手術により頭部の保護が必要な方や、てんかん発作などで転倒の恐れや衝突の危険がある方等が使用する帽子です。一見、普通の帽子に見えますが、内側に衝撃防止材が入っており、転倒などの際に頭部を保護することができます。そのため、頭部の怪我の不安を和らげ、外出を安心して楽しむことができます。

このように、福祉用具には様々な機能があるものが数多くあります。自分に合った福祉用具を上手く活用することで、本人ができることを少しずつ増やしていくことが可能となります。

そして、それによって生まれる自信から、生活に主体性をもたらしすことにもつながるのです。今後益々の福祉用具の普及により、利用者の生活の質(QOL)を高めて

いきながら、社会のバリアフリー化がより一層進むことが望まれます。



## コラム 「介護ロボット」知っていますか？

読者の皆様は、「介護ロボット」という言葉から、どんなイメージを持っていますか。

「ロボット」という言葉の響きから、ゴツゴツした機械で冷たいという先入観が生じやすいのではないのでしょうか。しかし、近年は、お掃除ロボットやユニークな人型ロボットなど、日常生活でロボットを目にする機会も増え、印象も少し変わってきているのではないかと思います。

実際には、介護ロボットとされているものには、人の心を癒すアザラシ型のロボットや、足に装着して歩行を支援し機能回復を目指すロボットなどがあり、その姿や機能は多種多様です。

\*\*\*

今後、我が国では、高齢者人口の増加や介護期間の長期化など、介護ニーズがますます増大することが見込まれています。

しかしその一方、介護従事者の人材確保には大きな課題を抱えています。とりわけ介護現場では、移乗動作など体力的に大きな負担となることがあります。そのため、介護従事者の負担軽減や支援の効率化の観点からも、ロボット技術の活用が強く期待されています。

この介護ロボットに関する施策は、平成22年に政府が新たな医療技術の研究開発・実用化促進策の一つとして、「生活支援ロボットの開発・実用化」が示されたことから始まります。その後、厚生労働省と経済産業省が協働し、福祉用具・介護ロボットの実用化に向けて、介護現場の視点や意見をとり入れながら、導入実証事業が現在も進められています。

介護ロボットを活用する上で誤解してはいけないのは、ロボットがすべての介護を担うわけではないことです。人の手の介護と併用しながら、ロボットの手を借りることで、介護従事者の軽減を図り、また高齢者の自立を促進することも可能となるのです。

◆メンタルコミットロボット「パロ」

人にならざるや癒しなどの精神的な働きかけを行うことができ、アニメルセラピーと同様の効果がみられます。



◆ロボットスーツ HAL

立ち上がる、歩くなど自立動作を支援することが可能。装着者の「意思」を感じて動作をアシストします。



※「CYBERDYNE」、「ROBOT SUIT」、「ロボットスーツ HAL」、「ロボットスーツHAL」、「HAL」、「Hybrid Assistive Limb」は、CYBERDYNE株式会社の登録商標です。

写真提供協力/大和ハウス工業株式会社

知的 快適 創造的オフィス創りで地域に貢献する

# サンコー事務機株式会社

お客様の变えたい・良くしたいを「カタチ」にするオフィス・施設の総合テイラー

〒060-0013 札幌市中央区北13条西18丁目36番90  
TEL 011-614-2255 (代表) FAX 011-614-5245 URL <http://www.sancoh.gr.jp/>

**取扱品目**  
OA機器全般の販売・レンタル、オフィス関連商品の販売、プロバイダー事業、ICT関連機器の販売、ネットワークシステムの構築、小冊子などの印刷を行うドキュメントサービス、情報システムの提案・導入・保守、基幹系業務（販売管理・給与計算・財務）等をはじめ、その他各業種業務用パッケージソフト提案・導入・保守、OA機器の保守、点検、修理等、福祉機器関連商品の販売、NTT商品取次、その他、オフィス・施設の環境をよりよくするための一切の事業

BSI ISO9001/ISO27001:2005  
当社はISMS認証企業です。



# 今年も10月1日から全国一斉に 68回目の赤い羽根共同募金運動がはじまります！

## 赤い羽根共同募金は歴史の長い思いやりの活動です

赤い羽根共同募金は、1947年に行われた「国民たすけあい運動」がはじまりです。以後、毎年10月からスタートする共同募金運動は、「地域福祉の推進」を目的として、今も続く歴史の長い募金活動です。少子高齢化が進む中、高齢者、障がい者、子どもたちへの福祉活動の他、様々な福祉課題に取り組むボランティア活動などのために役立てられています。

共同募金は都道府県を単位として活動しておりますが、各市町村において寄せられた募金の約7割はその地域内で役立てられ、その他の約3割は市区町村を超えた広域(北海道内)での活動に役立てられています。

また、各都道府県共同募金会では、毎年募金額の一定割合を「災害等準備金」として積み立てており、地震や豪雨などによる大規模災害が発生した際には都道府県域を超えて活用され、被災地で求められる支援活動に即応する資金として役立てられます。

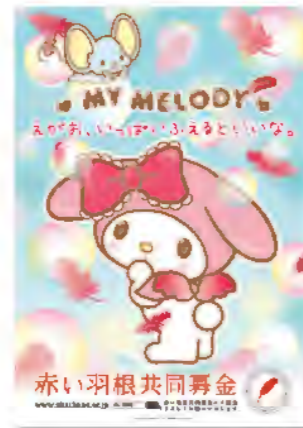
共同募金運動の推進のためには、地域住民の皆さま一人ひとりのご理解が不可欠となります。今年も「じぶんの町を良くするしくみ。」である共同募金運動へご協力をお願いいたします。

## 今年の共同募金運動PRポスターは全4種類！

～店頭、職場、施設内等への掲出にご協力いただける場合は、北海道共同募金会または最寄りの共同募金委員会までご連絡ください～



赤い羽根女子



マイメロディ【北海道限定】  
©1976, 2014 SANRIO CO., LTD.  
APPROVAL No. G554321



初音ミク  
Illustration by 羽音  
©Crypton Future Media, INC.www.piapro.net piapro



戦国BASARA 4  
©CAPCOM CO., LTD.  
2014 ALL RIGHTS RESERVED.

## 「赤い羽根サポーター宣言」

～北海道のスポーツチームや漫画家のみなさんが勝利やイラストを募金にかえて協力してくれています～



北海道日本ハムファイターズ、コンサドーレ札幌、エスポラーダ北海道、レバンガ北海道、北海道銀行フォルティウス、ロコソラーレ、漫画家のみなさん

お問合せ 今後とも共同募金運動へのご理解・ご支援をよろしくお願い致します。  
社会福祉法人 北海道共同募金会

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでの2・7 4階  
TEL 011-231-8000 FAX 011-231-8003  
ホームページ <http://www.akaihane-hokkaido.jp>



## レポート1

### 平成26年度全道新任社協職員研修会を開催

多くの参加者と交流できました

全道新任社協職員研修会は、入局3年未満の社協職員が社協の役割と職員のあるべき姿について実践報告や講義・演習を通して学ぶ、道社協の主催事業です。

#### 参加者の交流が始まる

今年度は例年を大きく上回り、40名を超える職員に参加いただきました。研修1日目は、社協の動向や小地域福祉活動について講義を受け、参加者は社協の役割を改めて振り返る機会となりました。

開始当初は、皆さん緊張した面持ちで受講していましたが、時間の経過とともに、参加者が互いに声をかけあう姿が見られるようになりました。

#### 道内市町村社協の実践を学ぶ

2日目は芦別市社協・登別市社協に実践報告をしていただきました。2つの報告に共通して、社協職員が日頃から地域の方々と交流をもつことの大切さが伝えられました。

実践報告の他には、社会人としての基本的なマナーやストレス対処法について学び、新人職員として、仕事へ取り組む気持ちを新たにしました。

#### 研修をまとめて

3日目は「地域にとって必要とされる社協とは」をテーマにグループワークを実施しました。互いに打ち解けてきた参加者の皆さんは、白熱した議論を展開していました。

また、参加者はグループ内での意見を交換だけではなく、他のグループの発表を聴いて、様々な地域性や意見・思いがあることを感じ、視野の広がる時間となりました。

#### 研修会の3日間をとおして

3日間をとおして学んだことや参加者の繋がりを今後の業務に活かし、地域で活躍されることを期待しています。



最後はみんなで記念撮影



## レポート2

### 第64回北海道社会福祉大会を開催

9月4日、さっぽろ芸術文化の館において、「北海道社会福祉大会」(以下、大会)が開催されました。道内の社会福祉推進に貢献した方々を顕彰すると共に、講演を基軸に福祉のあり方を見つめなおした一日となりました。

#### 社会福祉功労者を贈った式典

道社協・北海道共同募金会・札幌市社協等の主催によるこの大会には、道内各地から約520名の方が参加されました。午後1時、式典が始まり、北海道知事、道社協会長、北海道共同募金会長それぞれからの表彰が行われました。今年表彰を受けた方は計867名・団体(式典不参加者含む)。代表して18名の方が壇上で表彰を受け、会場からは大きな拍手が送られました。

#### 心を打った講演と歌声

式典後は、参加者が福祉の心を振り返る契機となる講演です。講師は、カウンセラー・歌手として世界的に有名な米良美一さん。「生きながら生まれ変わる」と題して、先天性の病気に家族と共に苦

しんだ幼少期から音楽との出会い、長じて人気歌手となり芸能生活の中で顧みられなかった。締めくくりには米良さんにとって大切な一曲である「ヨイトマケの唄」を劇的に歌い上げ、会場からはその絶唱に惜しめない拍手が送られました。

#### 福祉への気持ち新たに

あいにくの雨もよい中の開催となりましたが、本大会に参加された皆さんは、みな明日からの活動に新鮮に向かい合う気持ちで元へ帰られたことと思えます。地域での皆さんの更なる活躍を期待しています。



講演に聞き入る参加者の皆さん



## 士別市社会福祉協議会

### 「豊かなこころを育てるために—土曜ボランティア学習塾「さぼてん」の取り組み」

次世代を担う子どもたちに、福祉のこころの原点である「ふれあいや支え合い、助け合い」を伝える活動の一つとして、ボランティア活動があります。

今回は、中学生や高校生を中心に、ボランティアの体験学習や情報交換を継続的に展開している士別市社会福祉協議会から寄稿いただきましたのでご紹介いたします。

### 発足の経緯

士別市社協ボランティアセンターでは、中学生と高校生それぞれを対象としたボランティアスクールを年1回ずつ実施していました。しかし、回を重ねるごとに、「ボランティアの体験学習を継続的に、子どもたちの自主的なボランティア活動への取り組みを支援していこう。」という気運が高まってきました。

そこで、士別市社協ボランティアセンターでは、平成8年5月から土曜ボランティア学習塾「さぼてん」をスタートさせ、毎月第2土曜日に定例の学習塾を実施し、今日に至っています。

なお、「さぼてん」という名称は、「サタディ・ボランティア・ティーンエイジャー」を略したもので、子どもたち自ら考えたものです。

### 自主性を大切に

学習塾のスタッフは、社協ボランティアコーディネーターとボランティアセンターの運営委員です。

年度当初に塾生と一緒に年間計画を立て、運営も塾生が中心に進めており、個々の自主性を大切にしています。

活動は、市内の障がい者団体、ボランティア団体、障がい者スポーツアスリート等の協力を得ながら、子どもたちが実際にボランティア実践者や障がいを



ウィルチェアラグビー体験

持った方々との関わりを多く取り入れて実施しています。

### 塾生への想い

人間関係が希薄になっている現代社会において、学習塾では、十代という感性の研ぎ澄まされた時期に、多くの個性との出会いの場(見て、触れて、体験して、感じて)を作りたいと考えています。大人になっていく過程の中で、少しでもたくさんの個性に出会い、その子なりに「何か」を感じてもらえればと思います。

平成8年に学習塾を開設してから、何人もの子どもたちが巣立っていきました。これからも、一人でも多くの子どもたちが学習塾に参加し、自らボランティア活動を企画して、楽しむこと。そして、広い心を持ち、誰とでも分け隔てなく関われる大人へと育てていくことを望んでいます。

平成8年に学習塾を開設してから、何人もの子どもたちが巣立っていきました。これからも、一人でも多くの子どもたちが学習塾に参加し、自らボランティア活動を企画して、楽しむこと。そして、広い心を持ち、誰とでも分け隔てなく関われる大人へと育てていくことを望んでいます。



動物園での障がい者介助のボランティア体験

### 士別市社協職員による わがまちのオススメ

#### 丘陵地帯に位置する広大なめん羊牧場

めん羊牧場では、広大な丘陵地に放牧されているサフォーク羊を中心に、世界の珍しい羊30種類が飼われています。牧場では羊と戯れることができる他、毛刈りショーやシーブドッグショー(牧羊犬による羊の囲い込み)などが楽しめます。

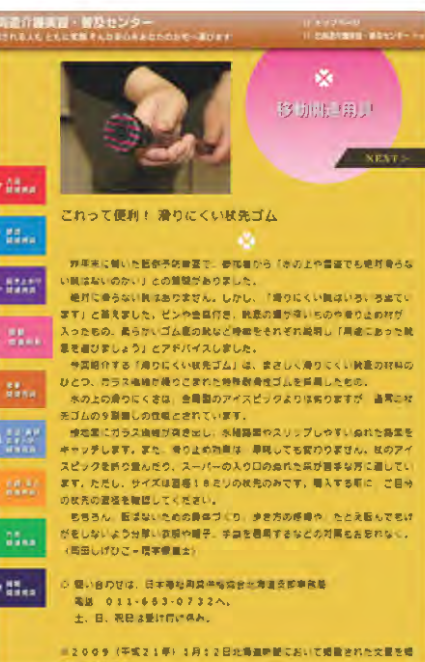
また、敷地内にある「めん羊工芸館くるるん」では、羊毛の染め、つむぎ、織り、編み、フェルトなどの工芸体験もできます。

牧歌的で、穏やかな空気を満喫しに来ませんか。



バルーンアートで児童館の子どもたちと交流

「北海道介護実習・普及センター」(以下「センター」)は、介護者や地域での支援者に対し、介護に関する知識や技術を提供するとともに、福祉用具の普及・啓発を図り、在宅での介護を支援する事業を行っています。



※北海道介護普及・実習センターホームページ内【岡田しげひこ氏による介護用品のご紹介】理学療法士が選ぶ福祉用具や介護用品を掲載しています。  
(<http://h-fukusiyougushokai.jp/movement.html>)

### 北海道介護実習・普及センター

札幌市中央区北2条西7丁目1かでの2・7 3階  
TEL 011-241-3979  
FAX 011-271-0459  
ホームページ  
[http://www.dosyakyo.or.jp/kaigo\\_center/index.html](http://www.dosyakyo.or.jp/kaigo_center/index.html)

介護を必要としている高齢者の多くは、住み慣れた家での生活を希望されています。しかしながら、在宅で介護をしていくための情報が不足しているため、家族等による介護が上手くいかない現実もあります。

「地域で支える あんしん在宅介護講座」在宅における介護の知識や技術、福祉用具と住宅改修の活用方法、また、お住まいの地域の福祉サービスについての情報提供等を行う住民向けの講座です。今年も、11月4・5日に苫前町、11月12日に深川市で開催する予定です。

「福祉機器(介護ロボット等)の普及・啓発」昨今、介護ロボット等福祉機器の開発が注目されており、施設等でのニーズも高まっています。当センターにおいても、福祉機器を施設等で実験的に導入する事業や、展示会の開催・貸出等の事業を行っています。



北海道社会福祉協議会には、様々な役割を持ついくつものセンターがあります。ここでは、それらのセンターがどのような役割を担っているのかをご紹介します。

### 第9回

## 「北海道介護実習・普及センター」

「福祉用具プランナー研修」福祉用具関連業務に就いている相談員等を対象に行う、専門職のための研修です。介護現場での正しい福祉用具の活用や高齢者等の自立を支援するために、福祉用具の知識、利用方法、選定・適応など、専門的な知識や技術を磨きます。

当社では生命保険、損害保険に関するコンサルティング販売をモットーにあらゆる、ご相談に応じております。

**施設賠償保険 介護保険 傷害保険 労災保険**

等の各種保険販売に長年の経験豊富なスタッフがおりますので、お気軽にご相談下さい。

(株)森保険ホールディングス 〒060-0008 札幌市中央区北8条西20丁目2-20 和晃ビル2F TEL011-641-4589 FAX011-613-0604



特殊  
プリンター  
と道産木材  
を使用。

②

事業所名 社会福祉法人 旭川春光会  
セルフ 豊里 [旭川市]

商品名 ライオン脱出計画

1,944円(税込) ※送料別

表情豊かな動物たちの写真を、特殊プリンター(ダイレクトプリンター)で、木材(北海道産を中心としたシナ材)に直接プリントした知能パズルです。

ルールもとても簡単で、子供から大人まで十分楽しむことができます。

問い合わせ先 TEL 0166-69-5775

授産製品紹介

きらきら☆  
マルシェ

北海道社会福祉協議会  
北海道障がい者就労支援センター  
道内の障がいを持った方々が、その人の個性や能力に合わせながら、施設や作業所で、自立生活に向けた作業・訓練の一環として作っている製品をご紹介します。

簡単に結べる  
何でも包めて  
便利!



①

事業所名 NPO法人 ふらっと  
地域活動支援センターポプラ [札幌市]

商品名 あずま袋(お弁当袋)

360円(税込) ※送料別

結び目が1ヶ所なので簡単に結べるお弁当袋です。学生から社会人まで全ての方に利用いただけます。お弁当以外の物も包めます。プレゼントにもどうぞ。

問い合わせ先 TEL 011-823-8239

③

事業所名 社会福祉法人 侑愛会  
おしまコロニー クッキーハウス [北斗市]

商品名 おからせんべい

各種 153円(税込) ※送料別  
(えび、いか、のり、チーズの4種類)

函館のお豆腐屋さんから仕入れた無添加のおからを使っています。

なんと言っても売りのなは「油で揚げていない」ということ。1枚1枚丁寧に成形し、オープンでパリッと焼き上げています。

味は「いか」「えび」「のり」「チーズ」の4種類です。尚、手作りの為、数に限りがありますので、予めご了承下さい。

問い合わせ先 TEL 0138-73-9185

ノンフライ  
パリッと  
ヘルシー!



<ナイスハートネット北海道からお申し込みいただけます>

北海道社会福祉協議会では、北海道が推進する「新北海道働く障がい者応援プラン・第Ⅱ章」に基づき、企業や団体と授産事業所をマッチングさせ、授産事業所等の商品、役務を広く企業や団体の方にご利用頂くためにホームページを開設しています。

今回ご紹介した商品も取り扱っており、ホームページ上で仮申込ができます。(ホームページ上では決済できないため、申込みを一旦道社協において受け付け、事業所へ発注します。)

ホームページアドレス <http://nica-heart-net.jp/>

ナイスハートネット



はあと♡  
ステーション

道内の福祉施設・事業所・関係団体等の取り組みを毎回ご紹介します



社会福祉法人札幌もいわ会  
もいわ荘  
(札幌市)

TEL 011-571-9585

「母と子の笑顔を支えたい」

「おはようございます。」「行ってきます。」「元気の声で、もいわ荘の一日が始まります。」

お母さんは仕事に、子ども達はずれれば保育園や学校へ向かいます。子ども達は学校が帰ってくるまで、もいわ荘自慢の広い園庭で鬼ごっこや野球をしたり、施設内ホールで思い思いに元気に遊びます。学年は違っても兄弟姉妹のように仲良しです。もちろん午睡もしますが、その中で、人への思いやりの心を学んでいきます。夕方の学習時間に宿題を済ませ、お母さんの帰りを待ちます。

母子生活支援施設は、母と子が一緒に入所して生活できる唯一の児童福祉施設です。母と子に安全で安心できる環境を提供し、その生活全般を支援していくところであり、その心に寄り添いながら、母子が目的を持って自立できるように一緒に考え支援しています。

もいわ荘では、平日の午前中に施設を地域老人会の活動の場として提

供しています。施設行事でマジックや手踊りを披露していただいたことでもあります。

また、夏の行事である納涼会にも、地域の方や施設を退所された家族などを招待し、食事やお楽しみくじ、盆踊りなどをとおして交流を図っています。

このような活動を重ねていくことで、多くの方に施設を理解していただき、子ども達を地域の子どものとして見守ってほしいと思います。

近年は家族形態も変わり、地域のなかでの関係性も希薄で孤立しがちな子育て世代も増えています。今後

も地域連携を深め、入所している母子だけではなく、地域で暮らす子育て世代の相談・支援にも積極的に取り組んでいきたいと思っております。



園庭で元気いっぱい遊ぶ子どもたち

ほのほのカフェ

クロスワードパズル

クロスワードを埋めてみよう!太線のマスの中の文字をつなげて、5文字で言葉を作ってください。正解者の中から抽選で3名の方に、11ページで紹介した授産製品のうちひとつをプレゼントします!(なお、プレゼントする製品は、本会にて選ばせていただきます。)

※○の中はひらがなが入ります。 ※カギのヒントは本誌の中にもあります。

- タテのカギ
- 木々が色づき始め、紅葉が美しい季節。「女心と○○の空」
  - 「○○煮」：栗やカボチャ等を甘く煮たもの。フランス語ではグラッセともいいます。
  - 薪ストーブでは、ここの掃除が欠かせません。
  - 古語で「とても」、「非常に」という程度を表す言葉。「○○をかし」
  - 物事をやる大切なポイント。要領。
  - 「○○○・ヌーボー」：その年のブドウで造られた新酒。今年は11月20日解禁です。
  - 母と子が一緒に生活できる母子生活支援施設。札幌市にある「○○○荘」
  - 珍しい才能を持ち合わせた人のこと。
  - 勝負は実力だけじゃ勝てません。そんな時に頼りたいもの。

- ヨコのカギ
- 10月1日から始まる、○○○羽根共同募金運動。
  - 菱形のからだに長いしっぽがある海の生き物。
  - カビやバクテリアなどの微生物。元来、キノコを意味したそうです。
  - 漢字と混同してしまうことがよくある、滑稽な寸劇。フランス語が語源です。
  - 高齢化に伴い、いま注目されている福祉機器「介護○○○」
  - 古くからの伝説によると、十五夜にウサギがここで餅をつくと言われていました。
  - 茶碗蒸しなどに彩りを添える、実ができる木。「○○○切り」
  - 試合などで敗北感を味わいます。「連戦○○○」

1	2		3	4
5		6		
	7	8		
9			10	11
12			13	
		14		

クイズの答え

□ □ □ □ □

ヒント: 秋空によく見かけます。重宝でも有名。

★読者プレゼント★

○応募方法

はがきに、氏名・郵便番号・住所・年齢・クイズの答え・広報誌「明るい社会」への感想や今後「明るい社会」で取り上げてほしいテーマをご記入の上、**11月28日(金) [当日消印有効] までに**、右記のあて先へご応募ください。

※当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。  
※応募はお一人様1回限りとしてさせていただきます。  
※ご応募いただいた方の個人情報、プレゼントの抽選・発送以外には利用いたしません。  
※抽選については、本誌に掲載させていただく場合があります。

【応募先】

〒060-0002  
北海道札幌市中央区北2条西7丁目  
かでの2・7内  
北海道社会福祉協議会 地域福祉課  
「明るい社会」課  
読者プレゼント係

前号(夏号)の答え★ [かきこおり](#)